

◆NEWS RELEASE◆

地域づくりの活動を表彰し、地域活性化を促します ～奨励賞を設けた、第21回「中部の未来創造大賞」を募集します～

1. 概要：

「中部の未来創造大賞」は、愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県において、個人、グループ、又は団体等（自治体、企業・学校、NPO等）幅広い分野で地域づくりに取り組まれている皆さま方の活動を募集し、その魅力を広く紹介することにより多くの人に体験・参画・協働してもらい、新しい中部の地域づくりに役立てていこうとするものです。

中部地域では南海トラフ地震や台風による豪雨災害など大規模な災害発生が危惧されている中、社会資本整備による防災・減災の必要性が高まる一方、地域住民やNPO、ボランティア等により構築される地域コミュニティの重要性が益々認識されているところです。

今回は 第20回を記念して設置した「奨励賞」を継続 します。

地域づくりや防災活動等を行っている団体から多くの応募をお待ちしています。

◇顕彰の対象となる活動

- 住民、企業・学校、行政が工夫して取り組んでいる地域づくりの活動
- 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関する活動
- 建造物の保存や復興等を行っている活動

◇顕彰数

- 大賞1件、優秀賞3件程度、特別賞2件、
奨励賞3件程度(昨年に引き続き実施)

◇募集締切

- 令和2年8月31日

2. 応募方法：裏面参照

3. 資料：第21回中部の未来創造大賞募集チラシ

4. 同時配布：中部地方整備局記者クラブ
長野県庁会見場、岐阜県政記者クラブ、
静岡県政記者クラブ、三重県政記者クラブ
伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、飯田市記者クラブ

5. 問合せ先：中部の未来創造大賞推進協議会事務局
国土交通省 中部地方整備局 企画部
技術企画官 野口 弘之、建設専門官 山路 哲
TEL 052-953-8127

■ 応募方法

募集チラシ及び応募用紙を、下記ホームページからダウンロードして下さい。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/index.htm>

応募用紙に、応募活動の名称・活動主体の概要・活動目的・活動内容・創意工夫点等を記載のうえ、8月31日(水)までに中部の未来創造大賞推進協議会事務局宛てに、郵送又は電子メールにて申し込みをお願いします。

■ 送付先：

(郵送) 〒460-8575

名古屋市中区丸の内三丁目5番10号名古屋丸の内ビル8F
中部の未来創造大賞推進協議会事務局
(一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部業務課)

(電子メール) mirai@ckk.or.jp

■ 参考

第20回 中部の未来創造大賞活動

受賞団体：藤前干潟クリーン大作戦実行委員会（愛知県名古屋市）

活動名：藤前干潟クリーン大作戦（漂着ゴミの生まれない
土岐川・庄内川流域をめざして）



2019.5.18 第30回記念 19春の藤前干潟クリーン大作戦 中堤会場記念写真

みなさんの「地域づくり」の活動を応援します

第21回

FUTURE CREATION 2020

中部の未来創造大賞

「中部の未来創造大賞」は、住民、企業・学校、行政等が取り組んでいる地域づくりの活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって「多様な主体による協働」によるこれからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていくものです。

多様な主体による協働とは

行政、住民、NPO、企業等の多様な主体が協働し、従来、手の届かなかった広い領域まで活動を広げ、地域経営や地域課題解決のシステム構築に向けた活動環境整備を行う考えです。

募集中

令和2年
8月31日(月)
締切

コスト縮減等に有効な
新しい研究開発

生活・
自然環境の
保全

資源の
再利用

防災

景観の向上

地域づくりに
関連した
情報発信

観光資源
としての
活用

建造物の
保存、復興

第20回の大賞活動

藤前干潟クリーン大作戦実行委員会
漂着ごみの生まれない
土岐川・庄内川をめざして

藤前干潟は、ごみ処分場計画から市民活動によって守られ、2002年にラムサール条約登録湿地となりました。2005年、漂着する生活ごみを何とかしようと、4市民団体が実行委員会を結成し、第1回目の作戦を実施しました。以降、地元自治会、流域各地の方々、学生、企業、行政と協働して、延べ37,770人(31回)の参加を得て実施しています。今、漂着ゴミ問題は、河川、海洋に「マイクロプラスチック」が顕在化し、新たな段階を迎えています。これからも、自然豊かな川・海岸辺を未来に引き継ぐために、仲間と知恵を絞り「漂着ごみの生まれない社会創り」を目指して活動します。

応募方法等詳しくはホームページをご覧ください。



第30回記念19春の藤前干潟クリーン大作戦

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/index.htm>

主催／中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、岡崎市、浜松市、名古屋市中日本高速道路(株)名古屋支社、名古屋高速道路公社、(独)水資源機構中部支社、日本下水道事業団東海総合事務所、(独)都市再生機構中部支社、(公社)土木学会中部支部、(一社)中部地域づくり協会、(一社)日本建設業連合会中部支部、(一社)建設コンサルタント協会中部支部、(一社)長野県建設業協会、(一社)岐阜県建設業協会、(一社)静岡県建設業協会、(一社)愛知県建設業協会、(一社)三重県建設業協会、(株)中日新聞社 後援／(一社)中部経済連合会

中部の未来創造大賞では次のような活動を募集します。

1. 住民、企業・学校、行政等が工夫して取り組んでいる地域づくりの活動で、以下に該当するもの

- 生活・自然環境の保全を行っているもの
- 景観の向上を行っているもの
- 観光資源として活用しているもの
- 地域づくりに関連した情報発信を行っているもの
- 資源の再利用を行っているもの
- 公共施設の整備にあたって、コスト削減等に有効な新技術、新工法の研究開発を行っているもの

2. 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関する活動

3. 伝統的な建造物の保存、復興等を行っている活動

■第1～20回(平成12～令和元年度)の主な受賞活動

地域の大切な自然や環境を守る
「地球にやさしいエンジニア」
静岡県立浜松城北工業高等学校・環境部



第19回の大賞活動

地域を守るのは ぼくらだ!
～学校・地域・関係機関が連携した防災活動～
岡崎市立常磐東小学校



第18回の大賞活動

「地域のデザイン」を、住民自治で!
美麻地域づくり会議



第17回の大賞活動

5月下旬
募集開始

8月末
募集締切

9月～10月
事前審査

11月～12月
現地調査

令和3年2月
表彰式

応募方法

●応募用紙に必要事項をご記入のうえ、下記の提出先まで送付してください。(応募資料は返却いたしません)

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/index.htm>

詳しくはホームページをご覧ください。



応募条件

- 長野、岐阜、静岡、愛知、三重の5県内における活動を対象とします。
- 自らが参加している活動であり、特許・著作権またはプライバシー等の権利を侵害しないものに限りです。
- 資格、年齢等は問いません。
- 再応募ができます。(但し、これまでの「中部の未来創造大賞」にて大賞を受賞された活動は除きます)

応募締切

令和2年8月31日(月) 消印有効

選考

●学識経験者等からなる表彰委員会により選考します。必要に応じて現地調査、面談等を行います。

賞

- 大賞…1件 [賞状、盾、賞金10万円]
- 優秀賞…3件程度 [賞状、賞金5万円]
- 奨励賞…3件程度 [賞状]
- 特別賞…中部経済連合会賞、中日新聞社賞

(表彰式は令和3年2月ごろを
予定しております。)



第20回表彰式の模様

提出先

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

〒460-8575 名古屋市中区丸の内三丁目5番10号名古屋丸の内ビル8F (一社) 中部地域づくり協会 業務管理部業務課宛

TEL 052-962-9455

FAX 052-950-1178

E-mail mirai@ckk.or.jp

※受賞後3年間は受賞活動の後援、推薦(他機関が募集する賞や助成への推薦)を行います。(協議会への申請と確認が必要です。)

※個人情報等については、当協議会が行う中部の未来創造大賞以外には使用いたしません。受賞された応募案件につきましてはホームページ・パンフレット等で、団体名、住所、電話番号、FAX、URLを公開いたします。前述をご了承の上、ご応募下さい。

FUTURE CREATION 2020

中部の未来創造大賞

主催/中部の未来創造大賞推進協議会

中部の未来創造大賞

で 検索

■問い合わせ先

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課 — TEL (052) 953-8127

一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部 — TEL (052) 962-9455

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/index.htm>